

鳥羽市／鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン策定業務

第6回検討部会資料①

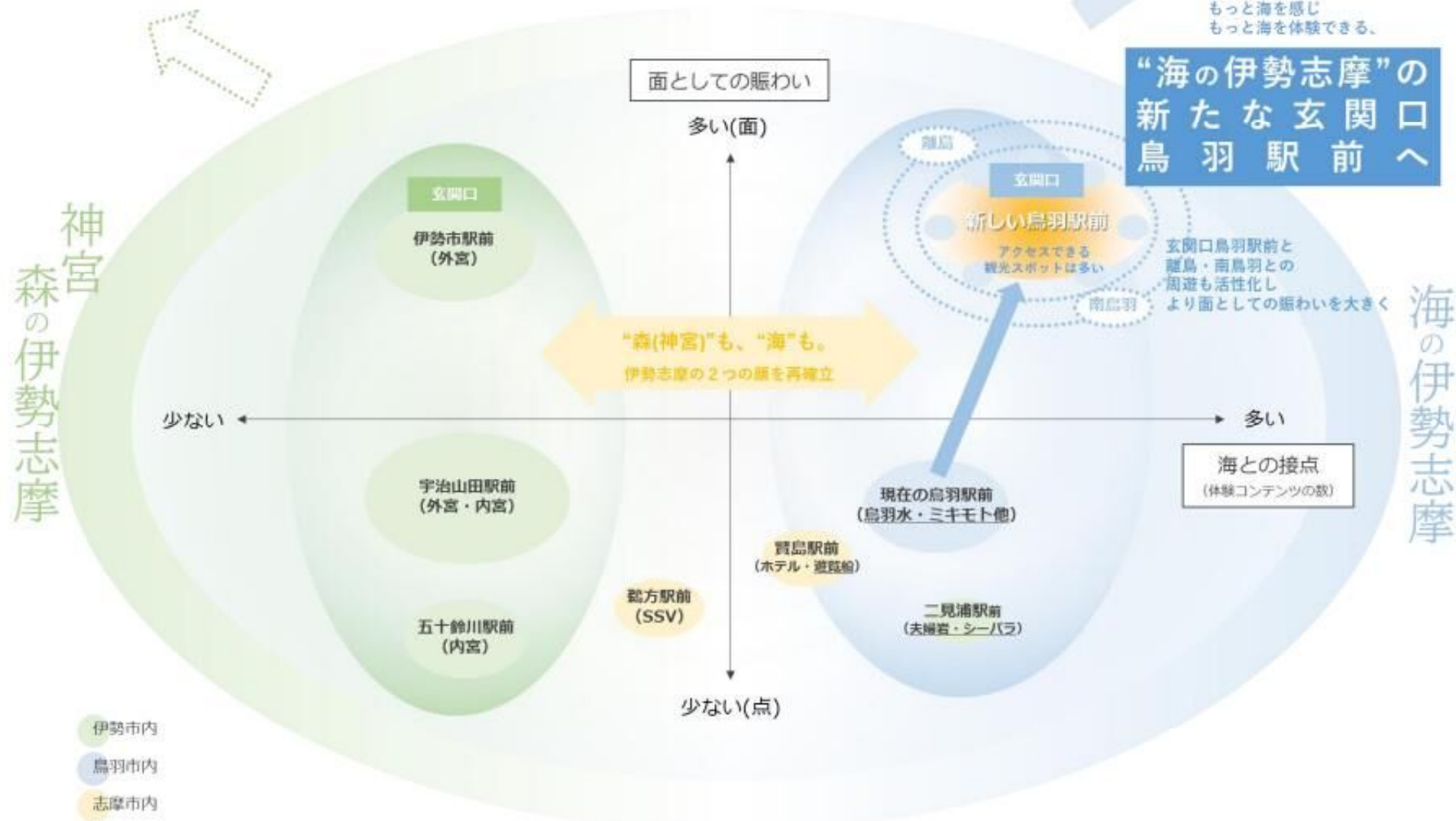
■ 佐田浜地区について考える（続）

1. 前回検討部会のおさらい
2. 佐田浜地区の空間整備方針（案）
3. 佐田浜地区の体験・活動のイメージ（案）

1. 前回検討部会のおさらい(駅前の立地戦略分析)

エリアが目指すべき方向性

海の眺望や海を体感する機会を強化し、水族館など既存の海の観光施設や海の幸の食事体験等と組み合わせることで“海の伊勢・鳥羽・志摩”の象徴となるようなエリアを目指す。駅前が面として一体となることで賑わいを生み、伊勢志摩全体として神宮一極集中から周遊性を高め、伊勢志摩としてより大きな面・観光地への成長を促す起爆剤になる。

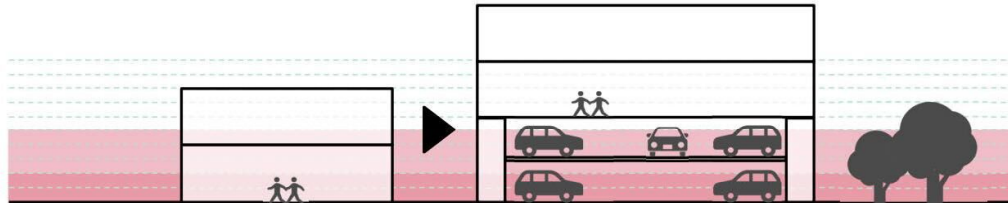
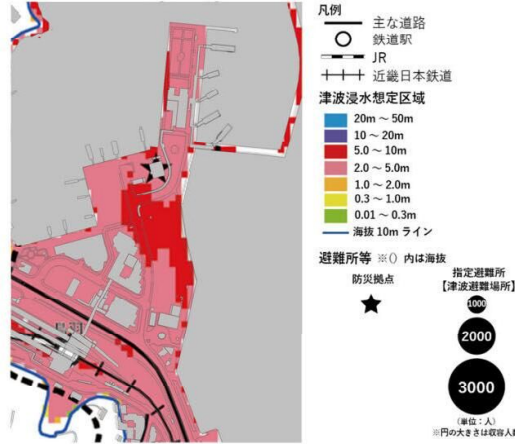


1. 前回検討部会のおさらい(佐田浜地区の将来像を考える上での重要ポイント)

防災上の観点

南海トラフ地震による津波被害
津波高さ2-5m（一部5-10m）

- ・地上レベルでの土地利用を制限。
- ・いざというときの被害を少なく。
- ・駐車場、交通広場などの交通機能、広場などのオープンスペース、広場に面する飲食物販関連（小規模程度）



経済発展の観点

観光客がメインターゲット

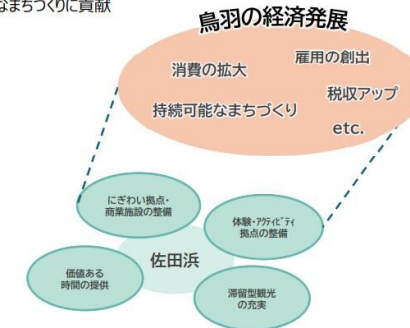
観光需要を取り込む魅力的なコンテンツ（賑わい・商業施設の整備、飲食・物販・体験型コンテンツなど）により、滞在時間や消費額の向上を図る。

雇用の創出

観光関連産業を中心に新たな雇用が生まれることで、地域住民の働く場を確保し、地元経済への還元を実現。

持続可能な鳥羽市に貢献

税収の増加や地元事業者への波及効果を通じて、財政基盤の強化と持続可能なまちづくりに貢献



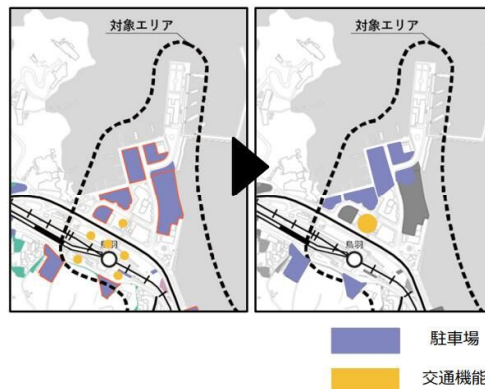
交通機能上の観点

駐車場の見直し

将来的な利用台数を考慮した計画（将来的な駐車需要）

駅前交通広場の再生

国道をまたいだ乗降場、駅を降りたら滞留せず移動してしまう乗降場の改善

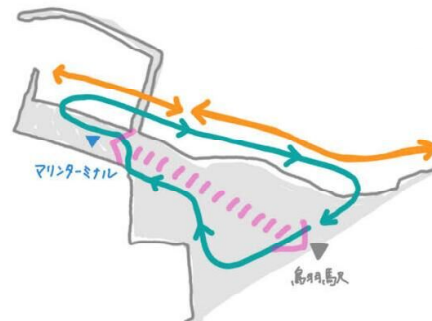


動線上の観点

駅からマリナーミナルへの円滑な動線確保

カモメの散歩道と佐田浜を巡る

歩行者ネットワークの形成



景観上の観点

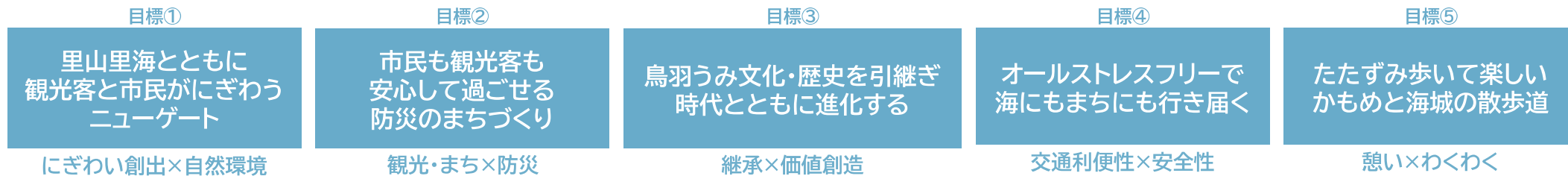
海への眺望と富士山への軸線確保

景観条例に基づく良好な景観形成

建築関連（高さ、デザインなど）、広場等の公共空間のデザインなど



2. 佐田浜地区の空間整備方針（案）



佐田浜地区の目指すべき姿

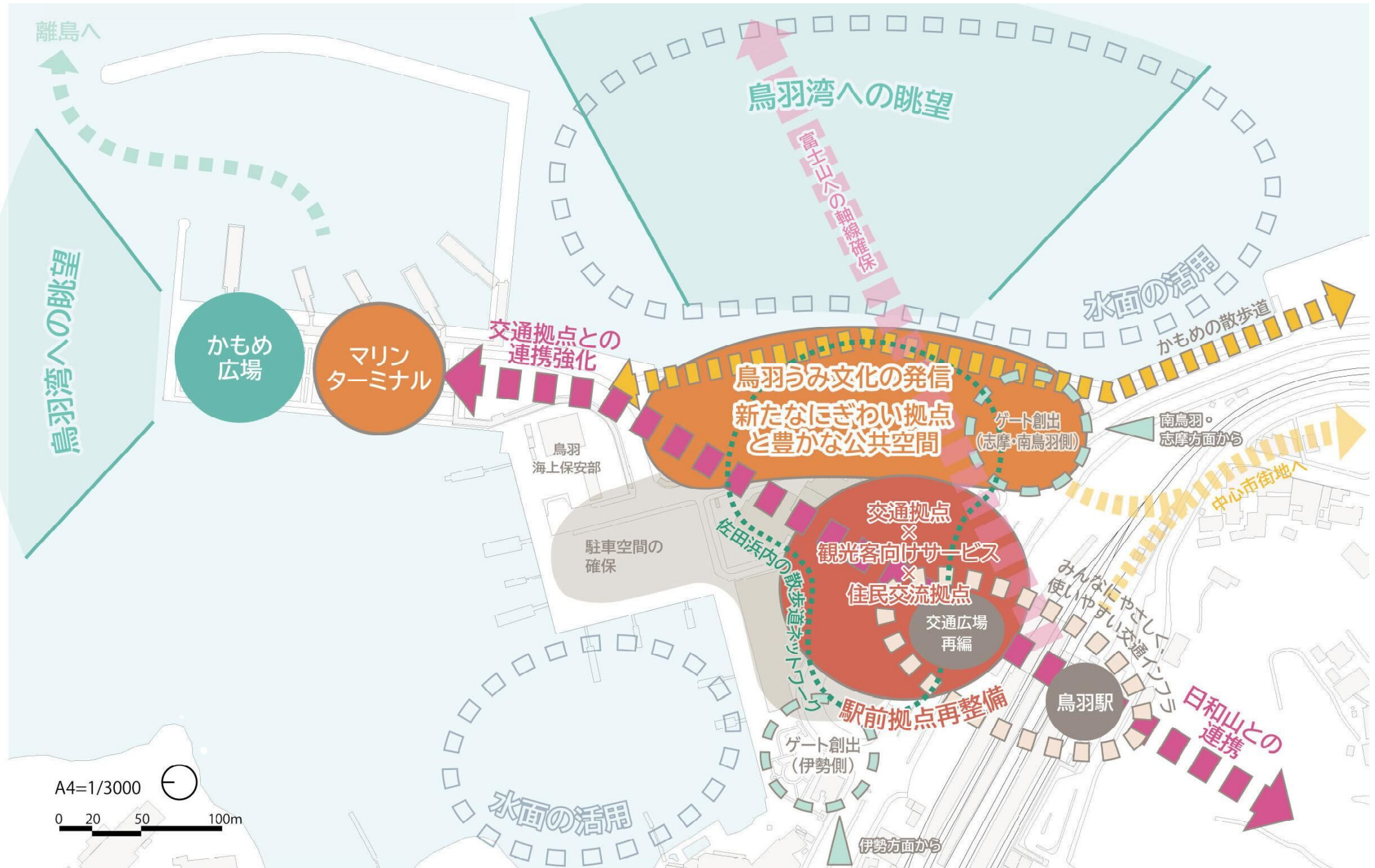
鳥羽うみ文化の発信とともに、「観光と暮らし」が交わり、
多世代が集う、新たな賑わい・交流の拠点地区

鳥羽うみ文化発信拠点・にぎわい拠点をつくることで、観光客に魅力的な賑わいをつくるとともに、
離島住民にとっても憩い・交流できる場所として、多様な人が集まり交流できる場所を目指す。

佐田浜地区における取組み方針

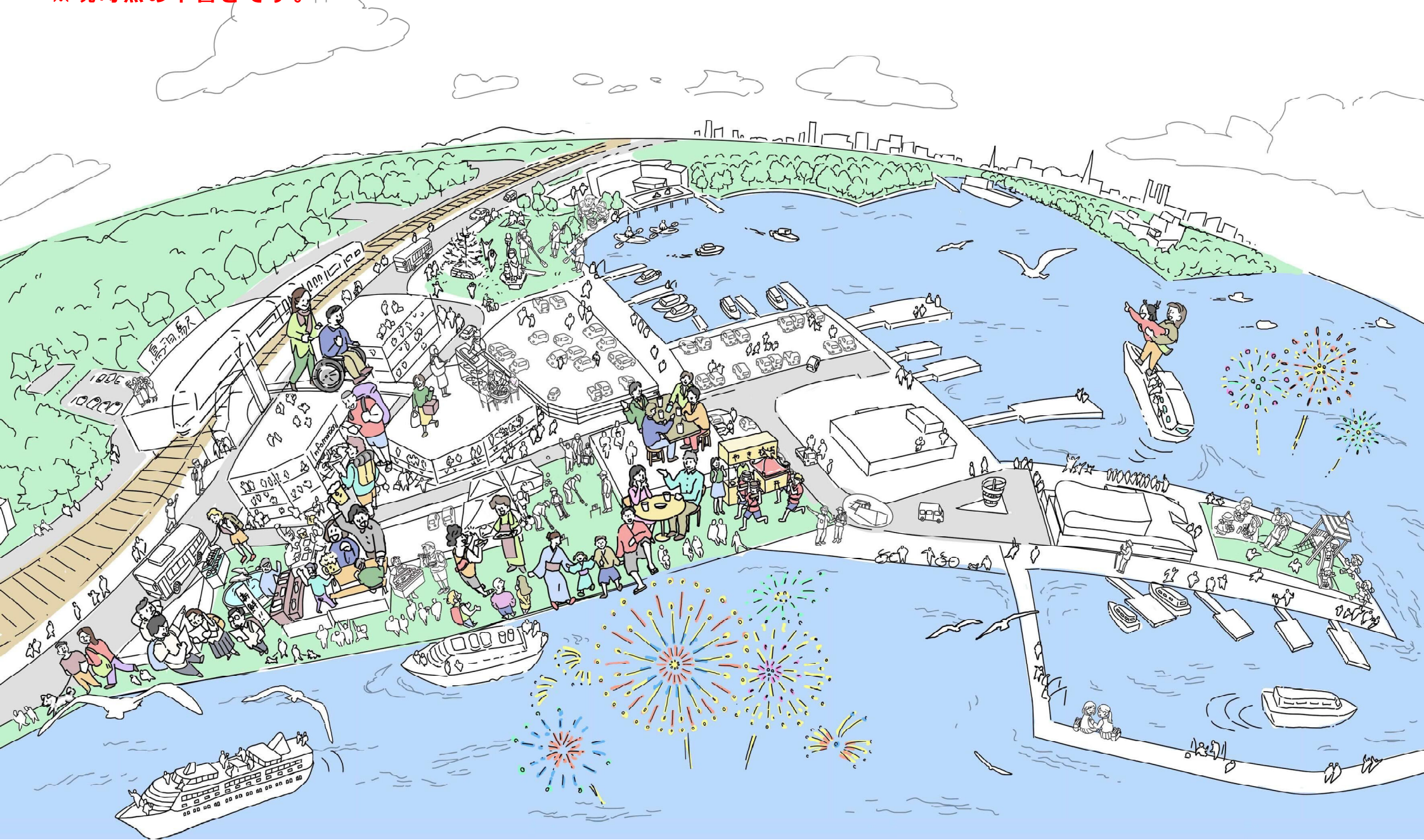


2. 佐田浜地区の空間整備方針（案）



3. 佐田浜地区の体験・活動のイメージ（案）

※現時点の下書きです。



3. 佐田浜地区の体験・活動のイメージ（案）

※現時点の下書きです。

5. 佐田浜地区に望む観光客の体験・活動のイメージ（案）



5. 佐田浜地区に望む市民の体験・活動のイメージ（案）



（第5回検討部会資料より）

